

Stretch Weaver

dual channel sidechaining machine



Stretch Weaverには2つの独立したチャンネルがあり、様々に（基本的にはサイドチェイン）互いに影響します。

Rチャンネルに単体のサウンドソースだけを繋いた場合、内部でLチャンネルに接続されるため、1つの入力だけを使う場合でも殆どのモードを興味深く使用できるはずです。

wet/dry:

各チャンネルのウェットとドライ音量を制御します。12時辺りがだいたいユニティです。音量を最大にするとオンからバイパスの短い間にフィードバックループが発生することがあります。かなり短い瞬間ですが音量もかなり上がるため、レベルの設定は常に注意してください。

left/right:

対応するチャンネルでエフェクトがトリガーされるスレッシュルドを決定します。WeaveモードではRightがグレインの長さを設定します。

control knob

選択したモードにより機能が異なります。

mix L+R ; sep L/R:

sepでは各チャンネルは離され独立します。

mixでは各チャンネルのウェット信号がミックスされ、LとR出力へ均等に出力されます。

bypass switch:

0.3秒以下の短いタップでは、通常のラッチ動作となります。0.3秒以上押すとモーメンタリー動作となります。バッファードバイパスです。